

配信アプリケーションを利用した
クライアントアプリケーションの
手動更新手順書

第 1.02 版

2026 年 2 月 10 日

変更履歴

項番	版数	変更理由	変更内容	変更箇所	変更区分 (追加/変更/削除)	年月日
1	1.00	初版作成	-	-	-	2022/3/31
2	1.01	変更	表記ゆれの修正	全体	変更	2025/12/2
3	1.02	Windows11 対応	画面イメージを Windows11 の画面に修正	2.1 クライアントアプリケーションのダウンロード・アップデート 2.2 アップデートの確認	変更	2026/2/10
		配信アプリ改善対応に伴う変更	配信アプリケーション管理ツールの画面張替	2.1 クライアントアプリケーションのダウンロード・アップデート 2.2 アップデートの確認	変更	2026/2/10

目次

1. はじめに.....	1
1.1 本書の目的.....	1
1.2 本書の構成.....	1
1.3 前提条件.....	2
2. 配信アプリケーションを利用したクライアントアプリケーションの手動更新手順.....	3
2.1 クライアントアプリケーションのダウンロード・アップデート.....	3
2.2 アップデートの確認.....	8
3. 動作確認.....	11
4. 初期セットアップにおいて、手動更新したが動作確認でエラーになった場合.....	12

1. はじめに

1.1 本書の目的

本書は、クライアントアプリケーション（配信アプリ、連携アプリ、顔認証ライブラリ）や顔認証ベンダー提供の顔認証付きカードリーダーアプリケーションの配信されたバージョンへの更新を、任意のタイミングで行う手順を示す。

※本マニュアルは、Windows11 で作成しています。

1.2 本書の構成

本書の構成を「表 1-1 本書の構成」に示す。

表 1-1 本書の構成

項番	資料名	概要
1	配信アプリケーションを利用したクライアントアプリケーションの手動更新手順書（本書）	配信アプリケーションの「今すぐダウンロード」機能を利用した、各アプリケーションのバージョンアップ手順を記載した資料

1.3 前提条件

- 資格確認端末の管理者権限を持つ「OqsComApp」ユーザーで操作すること
- 配信アプリケーション（1.0.8 版以上）を導入済みであること
- 配信サーバーへの接続が可能であること
※配信サーバーへの接続方法は「医療機関等向けセットアップ手順書（資格確認端末編）」をご参照ください
- 配信アプリケーションによる自動更新を行っていること
※自動更新を行っていない場合、環境構築したベンダー等にご相談いただき、各クライアントアプリケーションの再インストールを行っていただくようお願いいたします

※配信アプリケーションによる自動更新を無効としている場合、本手順は対象外です。

2. 配信アプリケーションを利用したクライアントアプリケーションの手動更新手順

2.1 クライアントアプリケーションのダウンロード・アップデート

- ① OqsComApp ユーザーで Windows にログインします。
- ② デスクトップのショートカットから、配信アプリケーション管理ツールを起動します。



「はい」を選択します。



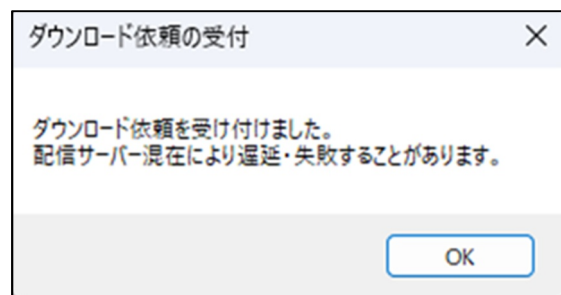
- ③ 「配信実績の確認」をクリックして、配信実績より、「Version」の項目から現在インストールしているバージョンを確認します。
自動更新等で既に各クライアントアプリケーションのバージョンが最新バージョンになっている場合、「今すぐダウンロード」をクリックしても処理はスキップされます。
最新バージョンになっている場合は、以降の手順は不要です。
※顔認証ベンダー提供の顔認証付きカードリーダーアプリケーションにつきましては、各社のバージョンをご確認ください。



④ [今すぐダウンロード] をクリックして、更新資材をダウンロードします。

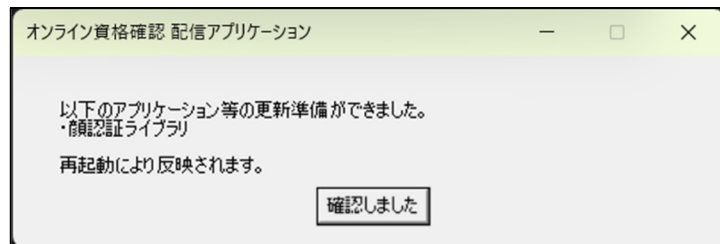


⑤ [ダウンロード依頼の受付] のダイアログが表示されるので、[OK] をクリックします。

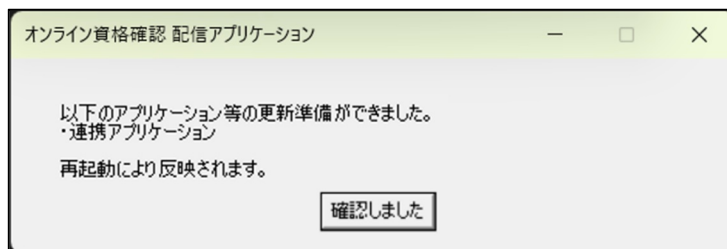


⑥ 更新準備が完了するとダイアログが表示されます（※1※2）。表示されたダイアログを確認し、[確認しました] をクリックします。
例)

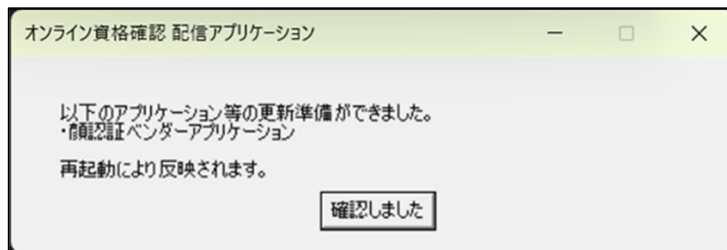
1. 顔認証ライブラリが更新対象の場合



2. 連携アプリケーションが更新対象の場合



3. 顔認証ベンダーアプリケーションが更新対象の場合



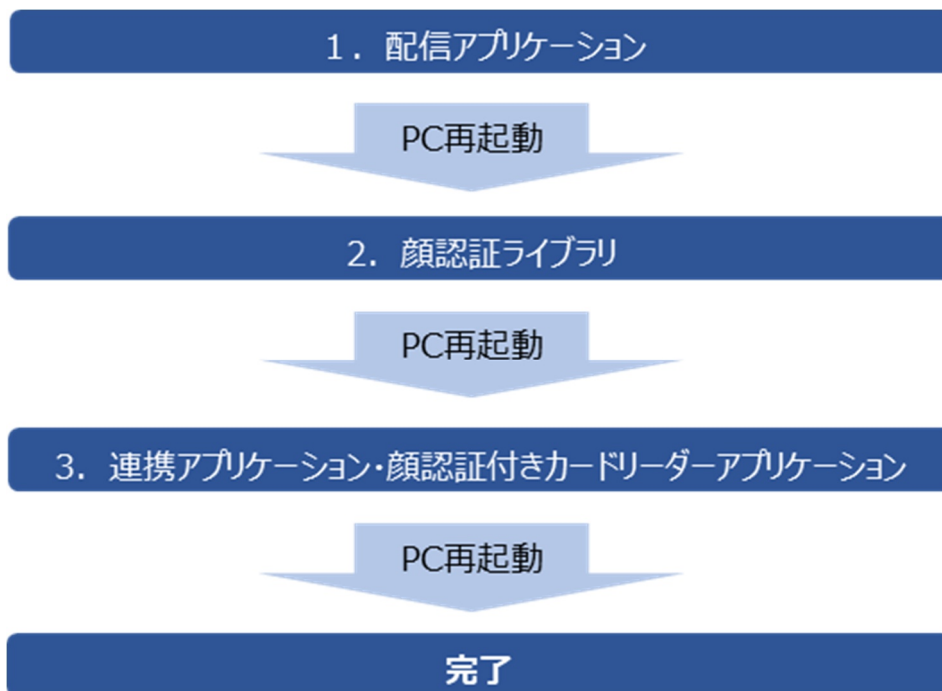
※1 更新対象が配信アプリケーションの場合、ダイアログは表示しません。

※2 1回のダウンロード及びインストールに20分程度要します。

(ダウンロード・インストール時間は20分程度を想定しておりますが、アップデート容量と各医療機関等のネットワーク帯域に応じて、ダウンロード・インストール時間は異なります。)

⑦ 資格確認端末を再起動します。

更新資材のダウンロードには優先順序があります。各アプリケーションが最新化されるまで、①～⑦の手順を繰り返す必要があります。
資格確認端末を再起動せずに「今すぐダウンロード」ボタンを押下した場合は、次の更新対象のアプリケーションのダウンロードを行います。



2.2 アップデートの確認

- ① OqsComApp ユーザーで Windows にログインします。
- ② デスクトップのショートカットから、配信アプリケーション管理ツールを起動します。



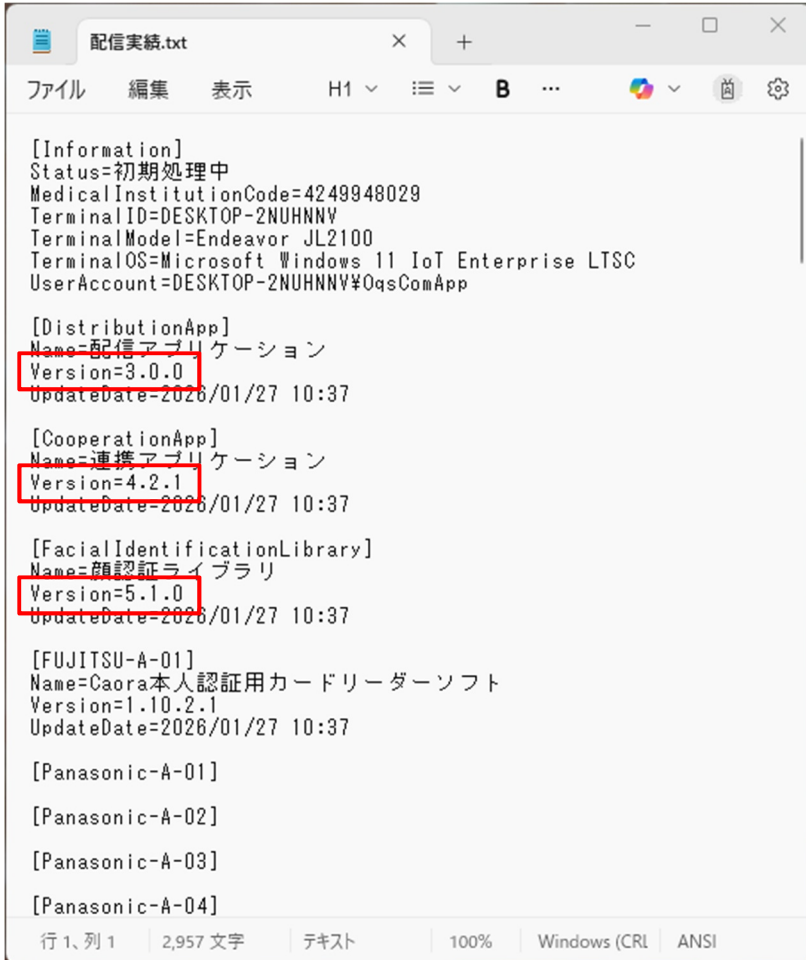
「はい」を選択します。



③ 【配信実績の確認】をクリックします。



- ④ 表示された配信実績を確認し、バージョンが変更されていれば、アップデートが完了しています。
環境によって、配信実績の反映に時間を要する場合があります。その際は、1分ほど時間をおいてから、再度、配信実績の確認を行ってください。
※顔認証ベンダー提供の顔認証付きカードリーダーアプリケーションにつきましては、各社のバージョンをご確認ください。



```
[Information]
Status=初期処理中
MedicalInstitutionCode=4249948029
TerminalID=DESKTOP-2NUHNNV
TerminalModel=Endeavor JL2100
TerminalOS=Microsoft Windows 11 IoT Enterprise LTSC
UserAccount=DESKTOP-2NUHNNV#OqsComApp

[DistributionApp]
Name=配信アプリケーション
Version=3.0.0
UpdateDate=2026/01/27 10:37

[CooperationApp]
Name=連携アプリケーション
Version=4.2.1
UpdateDate=2026/01/27 10:37

[FacialIdentificationLibrary]
Name=顔認証ライブラリ
Version=5.1.0
UpdateDate=2026/01/27 10:37

[FUJITSU-A-01]
Name=Caora本人認証用カードリーダーソフト
Version=1.10.2.1
UpdateDate=2026/01/27 10:37

[Panasonic-A-01]

[Panasonic-A-02]

[Panasonic-A-03]

[Panasonic-A-04]
```

確認後、×ボタンでメモ帳を閉じます。

3. 動作確認

レセコン・顔認証装置等から資格確認ができることを確認してください。

レセコン・顔認証装置等での操作は、それぞれのシステムにより異なります。レセコン・顔認証装置等のマニュアルをご参照ください。

4. 初期セットアップにおいて、手動更新したが問題が発生した場合

環境設定等に問題がないかご確認ください。

[参考資料]

- 動作確認チェックリスト
- 医療機関等向けセットアップ手順書_別紙トラブルシューティング
 - 補 16 連携アプリケーションが動作しない
 - 補 17 配信アプリケーションが動作しない
 - 補 18 顔認証付きカードリーダーアプリケーションが動作しない

以上